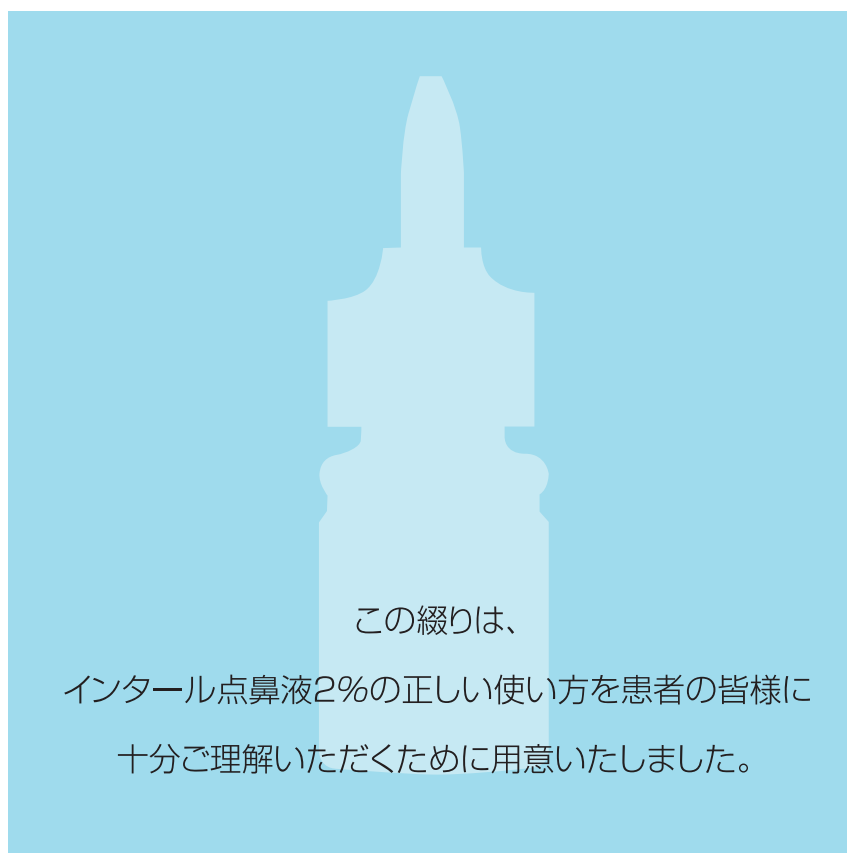


患者の皆様へ インタール点鼻液2%の使用方法



アレルギー性鼻炎治療剤

インタール[®]点鼻液2%

クロモグリク酸ナトリウム点鼻液 ●薬価基準収載

★「効能又は効果」「用法及び用量」「禁忌を含む使用上の注意」等については、
製品添付文書をご覧ください。

インターナル点鼻液2%をご使用になる皆様へ

このお薬は、毎日規則正しく使用を続けるうちに、アレルギー性鼻炎の発作や症状の改善をもたらします。

医師から指示があった使い方、噴霧回数を守ってお使いください。

●使用方法

1

噴霧する前に、鼻をかんで鼻の通りをよくしてください。



3

噴霧した後は薬液を鼻の奥まで行き渡らせるために、頭を後ろに傾けた状態で、数秒間鼻で静かに呼吸してください。



●取扱い上の注意点

- 1.このお薬は1容器で約60回噴霧できますが、使いはじめて1ヵ月たった場合、容器内に薬液が残っていても使用しないでください。
- 2.添付のビニール袋に入れて室温で保存してください。

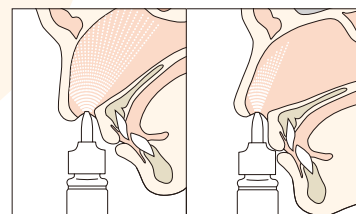
●ご使用前に

このお薬を最初に使用される場合は、キャップをとりはずし、噴霧器をまっすぐに立てて3回噴霧操作を行ってください。薬液が霧状に噴霧されれば準備完了です。2回目からは、この操作の必要はありません。



2

頭をうつむきかげんにし、噴霧器をまっすぐに立てて先端を鼻孔に入れます。鼻からゆっくりと息を吸い込みながら、1回噴霧してください。同様の方法でもう一方の鼻孔にも噴霧してください。



良い例

悪い例

4

使用後は噴霧器の先端をティッシュペーパーなどできれいにふき、しっかりとキャップをしてください。



この方法で医師から指示があった噴霧回数を守って投与してください。

インタール点鼻液2%は…

**アレルギー性の鼻炎症状を
予防したり、起こらないようにする
お薬です。**

鼻炎症状は、鼻粘膜のマスト細胞から放出されるアレルギー誘発物質によって、引き起こされます。インタール点鼻液2%は、このアレルギー誘発物質の放出を抑えることによって、鼻炎症状を予防したり、起こらないようにするお薬です。すでに起こっている症状を、一時的に抑えるためのお薬とは異なります。

**鼻炎症状が起こりそうな期間は、
規則正しく継続的に使うことが
大切です。**

慢性の鼻炎患者さんの場合では、1年中を通じて、もしくは症状がぶりかえしそうな時期にこのお薬による治療が必要になります。インタール点鼻液2%は、規則正しく継続的に使用することによって、最も良い効果が得られます。自分の判断で使用回数を増減したり、中止することは避けましょう。

**花粉が原因の場合、
花粉の飛散期間中、治療を
続けることが大切です。**

インタール点鼻液2%は、アレルギー性鼻炎症状を予防しますので、原因がスギ花粉をはじめとした花粉である場合は、花粉が飛び始める前からこのお薬による治療を始め、花粉の飛散が終了するまで続けることが大切です。

注意していただきたいこと

他のお薬と併用する場合

このお薬を他のお薬と一緒に使う場合には、医師の指示に従ってください。

患者さんが小児の場合

保護者の方から、正しい使い方、使用回数を守るようご指導ください。

妊娠している方の場合

妊娠している方のお薬の使い方については、医師とよくご相談ください。

施設名